



興味を持たたかな？社会科見学

6月5日（木）、大丸小学校の3年生（4名）の児童たちが課外授業の一環として、役場に社会科見学に訪れました。

児童たちは、庁内の各課をまわる中、職員から役場の仕事内容の説明を受けると、メモをとったりするなど、普段訪れることの少ない役場の中に興味津々な様子でした。

また、質問時間では、「役場にはいくつ課があるの?」、「図書館には何冊本があるの?」など児童らは熱心に聞いていました。

なお、児童らは議会議場（庁舎3階）内にある議長の椅子に座るなど貴重な体験も行いました



▲社会科見学を終えての記念撮影



子どもたちと一緒に元気に育て！南九州ロータリークラブ

6月5日（木）、南九州ロータリークラブ（会長：楠田利浩さん）は、花いっぱい運動の一環として、大丸保育園に花の苗を寄贈しました。

花を植えることにより、『地域内の明るい街づくりと防犯対策に貢献できれば』とこれまでに多くの花の苗を送り続けてきたとのことでした。

当日は、天候が悪く園児らと一緒に保育園の花壇に花の苗を植えることはできませんでしたが、会員らは、「子どもたちと一緒に元気に育ちますように。」との願いを込めて、約200本の苗を三浦園長先生へ寄贈しました。



▲花の苗が大丸保育園に寄贈されました



世界を感じながら育ててください！ふるさと先生

6月9日（月）、持留小学校において、経験豊富な人生の先輩方の話などを聞く『ふるさと先生』が、有明高等学校 山神正文教頭先生を講師に迎え実施されました。

山神先生は、若い頃から『視野に入ることのない水平線の向こう側で仕事がしたい』という思いから、20代の約10年間、外国航路の運航士として海外の10数カ国で生活されたとのことですが、このときに目の当たりした世界各国における人種差別・戦争などさまざまな問題について話をされました。

最後に児童らに向けて、「夢をあきらめないで頑張してほしい。」とメッセージを送りました。



▲児童らに対し講話を行う山神先生